

腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術を受けられる方へ

入院診療計画書

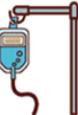
患者番号:

患者氏名:

様

日付	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)
目標	◎治療内容や手術までの流れがわかる ◎手術に向けて心身ともに準備ができる	◎予定通り手術を受けることができる	◎安静・絶飲食の指示が守れる ◎痛みを我慢しない ◎異常な出血がみられない
内服	21時に下剤を内服します 		
注射		午前中に点滴を行います	術後から翌日まで持続して点滴します
検査			
処置	・日頃内服しているお薬を看護師に見せてください ・マニキュアやつけ爪のある方は入院前に取っておいてください ・おへそをきれいにさせていただきます ・夕食後に浣腸があります	・起床時、入室前に体温や血圧を測ります ・7時頃に浣腸をします ・手術の時間が近づいたら、肺塞栓予防の弾性ストッキングを履いて術衣に着替えてください	・体温や血圧を時間毎に測定します ・術後に酸素吸入をします ・心電図モニターを装着します ・手術の傷やパットに出血がないかを確認します ・痛みがある時は、痛み止めを使用しますので我慢せずに伝えてください
食事	・夕食は流動食です ・()時より絶食です	・絶食です ・水分(水・お茶・白湯)は()時まで飲むことができます	絶飲食です 
活動	病院内自由です	看護師と一緒に4階の手術室に歩いて行きます	・ベッド上安静です ・寝返りをうつことができます
排泄			手術室で尿の管が入ります
清潔	自宅で入浴またはシャワーを行ってきてください	・朝は普段通り洗面、歯磨きを行ってください ・化粧、入浴やシャワー浴はできません	
説明			
その他	【手術に必要なもの】 前開きシャツ2枚、バスタオル2枚、タオル1枚、ショーツ1枚、生理用ナプキン(昼用) ☆術後に使用するオムツ、尿取りパッドはCSセットをご利用いただくか、売店でご購入ください。 ☆弾性ストッキングは入院後に病棟でお渡します	★ご家族の方は手術が終わるまで院内で待機するようにお願い ご家族の方に手術が終了したら看護師から連絡があります。 携帯電話をお持ちになって、すぐに連絡がとれるようにしてください ★手術後、ご家族の方に手術の説明が主治医よりあります。	

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。 福井県立病院 婦人科 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術で入院された方へ 2024年8月改訂

日付	術後1日目	術後2日目	術後3~5日目
目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎痛みを我慢しない ◎トイレまで歩くことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎痛みを我慢しない ◎排ガスがみられる 	<ul style="list-style-type: none"> ◎身の回りのことができるようになる ◎生活の注意点が分かる
内服		・排便による苦痛を和らげるために、緩下剤が処方されます。便が出にくいときは看護師にご相談ください	
注射		術後1~4日まで血栓予防の皮下注射があります(注射がない人もいます)	
検査	血液検査があります		血液検査・尿検査があります
処置	心電図モニターを外します 		退院前の診察(内診)があります
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食時より飲水できます ・夕食より五分粥食が出ます 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食から全粥食、昼食から常食が出ます (治療食となる場合があります) 	
活動	・朝の洗面時は体を起こして座ります	・病棟内自由です	
排泄	・トイレまで歩けたら尿の管を抜きます		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面のお手伝いをします ・看護師が体を拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> ・体に管が入っていなければシャワーができます 	
説明	・血栓予防のため適度な歩行や足の運動を行いましょう		・看護師より退院後の生活の注意点、リンパ浮腫について説明します
その他			・分からること、不安なことは伝えてください
主治医名	担当医名	主治医以外の担当者:看護師	
管理栄養士	栄養管理の必要性 あり		
上記について説明を受けました	署名	ご本人以外の場合患者様とのご関係()	